

全雇労働組合指導。下に闘争の火蓋を切ったのだ
同志諸君!!

尚一足進んだ本工場二百の兄弟は吾等と奮起の手を差進んで
来た。だがこの様に右翼中間派の狼共は牙を磨いて居る。我々
議員の任務は愈々重く且つ大いである。闘いは今更耐え
同志諸君の熱ある志援を切望する

右援金を送水!!

岸任志援助士を送水!!

十一月二十一日 関東金属労働組合 北部支部 委員会

東京建鉄株式会社 四ヶ分工場 争議団

存下尾又所 上尾久能 前三十八

別説

東京建鉄争議漸く苦戦

原之儀

演説會又も建國會に蹂躪される

この寒空に俺達百三十余名の首を十日か十四日分の端切り金で暮の街頭
へ放り出さうとしてゐる資本家而もコタ使のぬいて置きたからその債銀を
一文も拂はずに逃が廻つてゐる。この鬼畜生にも増した資本家共に何ん
で如何に我慢強い俺達だつて黙つてゐられようか

今や俺達には泣きたから赤いへ死んで行かえれども戦ふのか この二より
他に道はないだ 働いた金を支拂へ解雇するな、四ヶ月分を出せ
この俺達の要求に何処に不穏な奴があるか何処に無理な奴があるのか
資本家の大等足跡を五日の俺達。演説會を干渉し而も奴等の別働隊
たる建國會のゴロツキによつてこの俺達の血の出る様を叫びを押し压した
のだ演説會は官憲の泥鰌とゴロツキのトスに依つて蹂躪された